

精神神経科 スタッフ紹介

鬼頭 伸輔

出身大学 岩手医科大学
出身地 埼玉県
趣味 旅行、料理、音楽
好きな言葉 雲外蒼天、行雲流水



患者さんへの一言

丁寧な診療を心がけています。

舘野 歩

出身大学 東京慈恵会医科大学
出身地 神奈川県
趣味 音楽鑑賞
好きな言葉 あるがまま



患者さんへの一言

患者さんの健康な側面を見出すよう心がけています。

品川 俊一郎

出身大学 東京慈恵会医科大学
出身地 東京都
趣味 読書、ジョギング、サッカー観戦
好きな言葉 日々是好日



患者さんへの一言

エビデンスに基づきつつ、患者さんとのコミュニケーションを重視した医療を心がけています。

石井 一裕

出身大学 東京慈恵会医科大学
出身地 宮城県
趣味 釣り（シーバス、クロダイ、ブラックバス等）
好きな言葉 主体性は真理である（キルケゴール）



患者さんへの一言

ご入院には不安も多いかと思いますが、私たち医療チームが全力でサポート致します。どんな小さなことでも構いませんので、気になることがあればいつでもお尋ね下さい。

小高 文聡

出身大学 東京慈恵会医科大学
出身地 東京都
趣味 料理
好きな言葉 我々は得ることで生計を立てるが、与えることで人生を作る



患者さんへの一言

最善の治療を提供したいと思います。まずはご相談ください。

曽根 大地

出身大学 東京大学
出身地 兵庫県
趣味 スキー、一人旅(100カ国以上踏破)、ワイン・ウイスキー
好きな言葉 必死に生きてこそ、その生涯は光を放つ



患者さんへの一言

正確な診断とエビデンスに基づく治療選択を心がけています。

すこやか

No. 76
2024

インフォメーション

慈恵大学病院だより



TOPICS 患者さんからの初診予約申込受付をはじめました

これまで医療機関を通じて初診患者さんの予約を取得していましたが、一部診療科を対象に紹介状を所持している患者さんからも初診予約の申込を開始しました。
Webからの申込のため、24時間365日いつでも申込が可能ですので、ご利用ください。

■利用対象者

- ・当院宛の紹介状を所持している方
 - ・健康保険証をお持ちの方
 - ・メールアドレスをお持ちの方 など
- 詳細は当院ホームページ“ご予約について”のページをご確認ください



当院ホームページ

■ご予約までの流れ

- ・ホームページまたは右のQRコードを読み込む
- ・質問項目に沿って予約希望を入力
- ・予約確定の連絡を待つ



予約申込ページ

特集 精神神経科の診療のご紹介

スタッフ紹介
精神神経科

TOPICS
患者さんからの初診予約申込受付をはじめました



精神神経科の診療のご紹介

精神神経科では、統合失調症、うつ病、双極性障害、不安障害、認知症、てんかん、睡眠障害などの疾患に対して、患者さんに応じた最適な医療を提供しています。また、ニューロモデュレーション(rTMS、ECT)メモリークリニック、てんかん、睡眠障害、森田療法については専門外来を設置し、それぞれの専門家が対応しています。

診療部長／教授 鬼頭 伸輔

うつ病の診療あれこれ

鬼頭先生

うつ病の治療は、休養、薬物療法、心理・精神療法、環境調整などが主体となります。そして、薬物療法は、ガイドラインや個々の症例に応じて段階的に進められますが、一部の患者さんでは、治療に難渋することが少なくありません。このようなケースでは、反復経頭蓋磁気刺激療法（rTMS）、電気けいれん療法（ECT）などの精神科専門療法が適応となります。どの治療法も、うつ

病の症状や重症度に応じて使い分けることが重要です。また、相性のよい薬物療法も知られています。精神神経科では、最新の知見、豊富な経験をもとに、さまざまな治療法を集学的に組み合わせて、患者さん一人ひとりにあった最善の医療を提供するよう努めています。うつ病治療のあれこれ、思い悩んだら、ぜひ一度ご相談ください。

森田療法

舘野先生

薬などの物理的な手段ではなく、医師と患者さんとの対話を通して行われる治療を精神（心理）療法といい、森田療法はその中の一つです。森田療法に適応となるのは症状の根底に不安を持っている方です。病名ではパニック症、全般性不安症、広場恐怖症、社交不安症、強迫症、病気不安症、身体症状症などです。あってよい不安を排除せず不安を抱えつつ、患者さんが持つ「～したい欲求」に従って活動をするように森田療法では援助しま

す。直接症状軽減を目指す認知行動療法と違い、森田療法では生活を広げる過程で症状軽減を目指します。現代の森田療法的アプローチは薬の治療と併用する場合があります。薬で症状は和らいだがもう一歩心の治療をしたい・森田療法を受けたい方はご相談いただければ幸いです。



■全員の写真

メモリークリニック

品川先生

メモリークリニック（もの忘れ外来）では、もの忘れや認知症の心配がある方の診療を行なっています。かかりつけの先生や院内の他の診療科からの相談も多くあります。以前はご家族同伴の方が多かったのですが、最近ではご自分で心配しておいでになる方も増えました。ご本人の不安を受け止めてから、問診、血液検査、頭部画像

検査、認知機能検査などを行って鑑別診断を進めています。もし認知症であったとしても、早めにいろいろな準備をすることをお手伝いできます。メモリークリニックでは、適応のある方に対しては、新規機序の治療薬（抗アミロイド抗体医薬）の治療にも対応しています。

てんかん

曽根先生

脳神経外科や小児科神経班と協力しながら、院内のてんかん診療体制を構築しています。てんかんは約100人に1人が罹患する慢性の神経疾患ですが、外科手術や薬剤選択を含めて多くの治療選択肢から適切なものを選ぶことが肝要です。そのためには焦点部位の同定を含めた正確な診断と分類が不可欠ですが、何となくてんかんとだけ診断されて漫然と治療されていたり、実際にはてん

かんではないのにてんかんと誤診されていたりするケースも散見します。当科では、正確な診断に基づく適切な薬剤選択・治療法選択といった発作の治療に加え、小児科からの移行医療、青年期の自動車運転免許、妊娠・出産、あるいは高齢発症てんかん等、全ての年代とライフステージのニーズに合わせた対応を行っています。

うつ病、うつ状態のためのリスタート治療プログラム

小高先生

「うつ症状」はうつ病以外にも様々な精神・身体疾患で認められます。適切な治療にもかかわらず「うつ症状」に苦しめられている患者さんのために、慈恵医大精神神経科では「リスタート治療プログラム」と呼ばれる、検査・セルフケア推進プログラムを行っています。

2023年に開始した同プログラムは多くの患者さんにご利用頂いています。患者さんの回復のための診断・治

療の「再スタート」を目指しています。

精査と治療方針の見直しに加え、患者さんの「セルフケア」スキルを身に着けるために、8週間の短期認知行動療法と、慈恵医大伝統の森田療法の考えに沿った、自己実現のためのウェルネス推進を行っています。これらを通して、患者さん参加型の医療を患者さんとともに目指していきます。

入院のご案内

石井（一裕）先生

当院の精神科では、心の健康をサポートするための専門的な入院治療を行っています。治療は患者さんのあらゆるニーズに合わせた個別のアプローチを大切にしています。当院の特徴として、rTMS（反復経頭蓋磁気刺激）治療があります。これは、内服治療を行っても改善しないうつ病の方に効果が期待できる治療法です。また、「うつ病、うつ状態のためのリスタート治療プログラム」では、医師や専門スタッフが詳しい検査や診断を行い、一人ひとりに合った治療計画を立て直します。入院中は、安全で快適な環境を提供し、しっかりと回復できるよう全力でサポートします。入院手続きや詳しい情報については、病院スタッフや担当の医師にお気軽にお尋ねください。



■鬼頭教授、石井（洵平）医局長、舘野外来医長